

消 防 統 計

令 和 6 年

西尾市消防本部

凡 例

- 1 この統計書は、西尾市消防本部管轄区域における火災、救急、救助について、原則として令和6年の統計を収録し、一部の表には過去4年分の計を比較対象のため掲げてあります。
- 2 この統計に記載されている小数点の数値は、四捨五入しています。端数調整をしていないため、合計が100パーセントとならない場合があります。
- 3 令和6年数値は速報値としての公表であり、精査の結果、数値を修正する可能性があります。なお、令和5年以前の数値は、確定値となります。

火災統計

目 次

1	令和6年 火災概要	1
2	火災概況	2
3	火災種別出火件数の構成割合	3
4	月別火災発生状況	3
5	出火率・出火件数及び人口の増加率	3
6	地区別出火件数の推移	4
7	覚知方法別出火件数	4
8	損害額の推移	5
9	火災種別損害額	5
10	出火原因別出火件数	6
11	時間帯別火災発生状況	7
12	曜日別火災発生状況	7
13	火災による死傷者の推移	8
14	火元用途別建物火災の損害状況	8
15	建物火災の損害額及び焼損床面積の段階別出火件数	9
16	火災種別出火件数の推移	9
17	初期消火器具等の使用状況	9
18	主な出火原因の推移	10

1 令和6年 火災概要

(1) 出火件数

令和6年中における出火件数は57件で、前年の59件と比べ2件減少した。

出火件数を月別にみると、11月が8件（14.0%）と最も多く、次いで5月が7件（12.3%）、1月及び9月が各6件（各10.5%）、6月、10月及び12月が各5件（各8.8%）、8月が4件（7.0%）、2月、3月及び4月が各3件（各5.3%）、7月が2件（3.5%）の順であった。

さらに、出火件数を地区別にみると、「平坂地区」が12件（21.1%）で最も多く発生し、次いで「西尾地区」及び「吉良地区」が各10件（各17.4%）、「幡豆地区」が7件（12.3%）、「寺津地区」、「福地地区」及び「米津地区」が各4件（各7.0%）、「三和地区」が3件（5.3%）、「一色地区」が2件（3.5%）、「室場地区」が1件（1.8%）の順であった。

(2) 死傷者

火災による死者は4名、負傷者は9名であった。

(3) 出火原因

主な出火原因を原因別にみると、「放火・放火の疑い」が12件（21.1%）で最も多く、次いで、「たばこ」が6件（10.5%）、「たき火」が5件（8.8%）、「電灯・電話等の配線・配線器具」及び「電気機器」が各3件（各5.3%）、「こんろ」、「火遊び」、「焼却炉・炉」、「ストーブ」、「溶接機・切断機」及び「排気管」が各1件（各1.7%）であった。

2 火災概況

区分	単位	令和6年 (A)	令和5年 (B)	増減数 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)×100 (%)
出火件数		57	59	△ 2	△ 3.4
建物	件	30	29	1	3.4
林野		1	1	0	0.0
車両		6	4	2	50.0
船舶		0		0	0.0
航空機		0		0	0.0
その他		20	25	△ 5	△ 20.0
焼損棟数			46	47	△ 1
全焼	棟	14	7	7	100.0
半焼		2	3	△ 1	△ 33.3
部分焼		10	25	△ 15	△ 60.0
ぼや		17	12	5	41.7
建物焼損床面積	㎡	1,577	3,918	△ 2,341	△ 59.7
建物焼損表面積		109	116	△ 7	△ 6.0
林野焼損面積	a	6	67	△ 61	△ 91.0
死者	人	4	1	3	300.0
負傷者		9	4	5	125.0
り災世帯数		19	29	△ 10	△ 34.5
全損	世帯	11	4	7	175.0
半損		2	1	1	100.0
小損		6	24	△ 18	△ 75.0
り災人員	人	37	80	△ 43	△ 53.8
損害額		219,764	1,419,979	△ 1,200,215	△ 84.5
建物	千円	218,668	1,419,050	△ 1,200,382	△ 84.6
林野		0		0	0.0
車両		1,084	445	639	143.6
船舶		0		0	0.0
航空機		0		0	0.0
その他		12	484	△ 472	△ 97.5
出火率			3.4	3.5	△ 0.1

- 1 「全焼」とは、建物(収容物を除く。)の焼損部分の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70%以上のものをいう。
- 2 「半焼」とは、建物(〃)の焼損部分の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20%以上のもので全焼に該当しないものをいう。
- 3 「部分焼」とは、建物(〃)の焼損部分の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20%未満のものでぼやに該当しないものをいう。
- 4 「ぼや」とは、建物(〃)の焼損部分の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10%未満であり焼損床面積が1㎡未満のもの又は収容物のみ焼損したものをいう。
- 5 「全損」とは、建物(収容物を含む。)の焼損部分の火災損害額が火災前の建物の評価額の70%以上のものをいう。
- 6 「半損」とは、建物(〃)の焼損部分の火災損害額が火災前の建物の評価額の20%以上のもので全損に該当しないものをいう。
- 7 「小損」とは、建物(〃)の焼損部分の火災損害額が火災前の建物の評価額の20%未満のものをいう。
- 8 出火率は、人口1万人に対する出火件数をいう。(令和6年12月1日現在 169,657 人)

3 火災種別出火件数の構成割合

火災種別	令和6年(%)	令和5年(%)
建物火災	52.6	49.2
林野火災	1.8	1.7
車両火災	10.5	6.8
船舶火災	0.0	
航空機火災	0.0	
その他火災	35.1	42.4

4 月別火災発生状況

月別	件 計	火災種別					
		建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災
1月	6 (10.5%)	4	0	0	0	0	2
2月	3 (5.3%)	1	0	1	0	0	1
3月	3 (5.3%)	0	0	1	0	0	2
4月	3 (5.3%)	1	0	1	0	0	1
5月	7 (12.3%)	6	0	0	0	0	1
6月	5 (8.8%)	2	0	2	0	0	1
7月	2 (3.5%)	2	0	0	0	0	0
8月	4 (7.0%)	1	0	0	0	0	3
9月	6 (10.5%)	4	0	0	0	0	2
10月	5 (8.8%)	1	0	1	0	0	3
11月	8 (14.0%)	5	1	0	0	0	2
12月	5 (8.8%)	3	0	0	0	0	2

※ ()内は令和6年火災件数57件に対する割合(%)をいう。

5 出火率・出火件数及び人口の増加率

区分	令和6年	令和2年	増加率(%)
出火率	3.4	1.5	1.9 ポイント
出火件数(件)	57	26	119.2
うち建物火災	30	16	87.5
人口(人)	169,657	171,972	△ 1.3

※ 人口は令和6年12月1日現在とする。

6 地区別出火件数の推移

地区 \ 年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
西尾地区	10	15	18	13	10 (17.5%)
平坂地区	12	15	8	11	12 (21.1%)
寺津地区		1	3		4 (7.0%)
福地地区	2	5	6	4	4 (7.0%)
室場地区	2	2	2	1	1 (1.8%)
三和地区	3	3	2	4	3 (5.3%)
米津地区	1	2	4		4 (7.0%)
一色地区	10	8	10	16	2 (3.5%)
吉良地区	5	12	5	4	10 (17.5%)
幡豆地区	6	7	3	6	7 (12.3%)
計	51	70	61	59	57

※ ()内は令和6年火災件数57件に対する割合(%)をいう。

7 覚知方法別出火件数

火災報知専用電話(NTT加入)	5 件	8.8 %
火災報知専用電話(NTT加入除く)	6 件	10.5 %
火災報知専用電話(携帯)	30 件	52.6 %
加入電話(固定)	1 件	1.8 %
加入電話(携帯)	1 件	1.8 %
駆け付け通報	0 件	0 %
事後聞知	14 件	24.6 %
その他	0 件	0 %

※ 火災報知専用電話とは、通報者等が行う火災や救急等に関する緊急通報を、消防機関が受信するための専用電話をいう。

8 損害額の推移

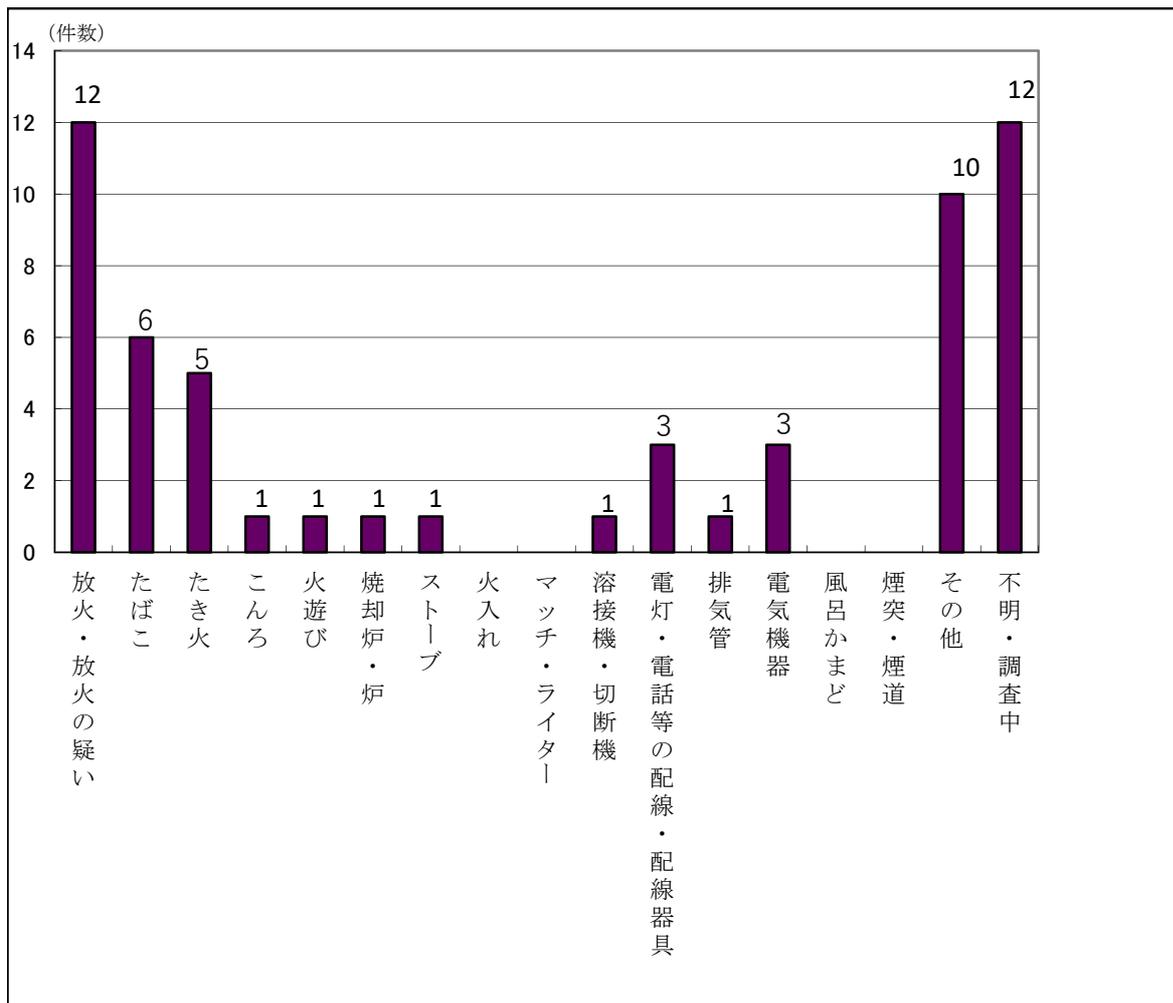
損害額		年				
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
損害額(千円)		695,053	278,915	245,192	1,419,979	219,764
	指数	100	40	35	204	32
1件当たり損害額(千円)		13,628	3,985	4,020	24,067	3,856
	指数	100	29	29	177	28
1ヶ月当たり損害額(千円)		57,921	23,243	20,433	118,332	18,314
	指数	100	40	35	204	32

※ 指数については、令和2年の損害額を100とした比をいう。

9 火災種別損害額

火災種別	区分	損害額 (千円)	割合 (%)	1件当たりの損害額 (千円)
建物火災		218,668	99.5	7,289
林野火災		0	0.0	0
車両火災		1,084	0.5	181
船舶火災		0	0.0	0
航空機火災		0	0.0	0
その他火災		12	0.0	1
計		219,764	100	平均 3,856

10 出火原因別出火件数



11 時間帯別火災発生状況

種別 時間帯別	計	火災件数					
		建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災
	57	30	1	6	0	0	20
0～1	0	0	0	0	0	0	0
1～2	2	1	0	1	0	0	0
2～3	0	0	0	0	0	0	0
3～4	0	0	0	0	0	0	0
4～5	2	1	0	0	0	0	1
5～6	0	0	0	0	0	0	0
6～7	0	0	0	0	0	0	0
7～8	1	0	0	1	0	0	0
8～9	2	1	0	0	0	0	1
9～10	1	0	0	0	0	0	1
10～11	6	4	0	0	0	0	2
11～12	5	2	0	0	0	0	3
12～13	7	4	0	1	0	0	2
13～14	3	2	0	0	0	0	1
14～15	3	1	0	1	0	0	1
15～16	4	2	1	0	0	0	1
16～17	4	1	0	0	0	0	3
17～18	1	1	0	0	0	0	0
18～19	0	0	0	0	0	0	0
19～20	3	2	0	1	0	0	0
20～21	2	1	0	1	0	0	0
21～22	1	1	0	0	0	0	0
22～23	5	3	0	0	0	0	2
23～24	0	0	0	0	0	0	0
不明	5	3	0	0	0	0	2

12 曜日別火災発生状況

火災種別 曜日別	計	火災件数					
		建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災
	57	30	1	6	0	0	20
日曜日	5	3	0	0	0	0	2
月曜日	12	5	1	2	0	0	4
火曜日	6	4	0	0	0	0	2
水曜日	3	2	0	0	0	0	1
木曜日	5	5	0	0	0	0	0
金曜日	10	3	0	2	0	0	5
土曜日	11	5	0	2	0	0	4
不明	5	3	0	0	0	0	2

13 火災による死傷者の推移

年 死傷者	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
死者(人)	1	2	4	1	4
負傷者(人)	8	4	8	4	9

※ 死者には、火災により負傷した後、48時間以内に死亡した者を含む。

14 火元用途別建物火災の損害状況

用途別 区分	出火件数			焼損床面積 (㎡)	損害額 (千円)
	令和6年	令和5年	増減率(%)		
住宅(併用含む)	12	19	△ 36.8	765	50,930
共同住宅	3	1	200.0	24	9,253
工場・作業場	6	1	500.0	208	74,457
倉庫	0	2	△ 100.0	0	0
診療所	0	0	0.0	0	0
飲食店	1	0	皆増	0	20
その他	6	6	0.0	23	98
計	28	29	△ 3.4	1,020	134,758

1 火元用途とは、消防法施行令別表第一による用途別の区分をいう。

2 損害額は、火元建物の損害額であり、類焼による損害額は含まず。

15 建物火災の損害額及び焼損床面積の段階別出火件数

損害額(千円)	出火件数(件)	焼損床面積(m ²)	出火件数(件)
1未満	8	1未満	17
1～10未満	3	1～20未満	4
10～100未満	4	20～40未満	0
100～500未満	3	40～60未満	2
500～1,000未満	1	60～80未満	1
1,000～5,000未満	6	80～100未満	0
5,000～10,000未満	1	100～200未満	4
10,000以上	4	200以上	2
計	30	計	30

16 火災種別出火件数の推移

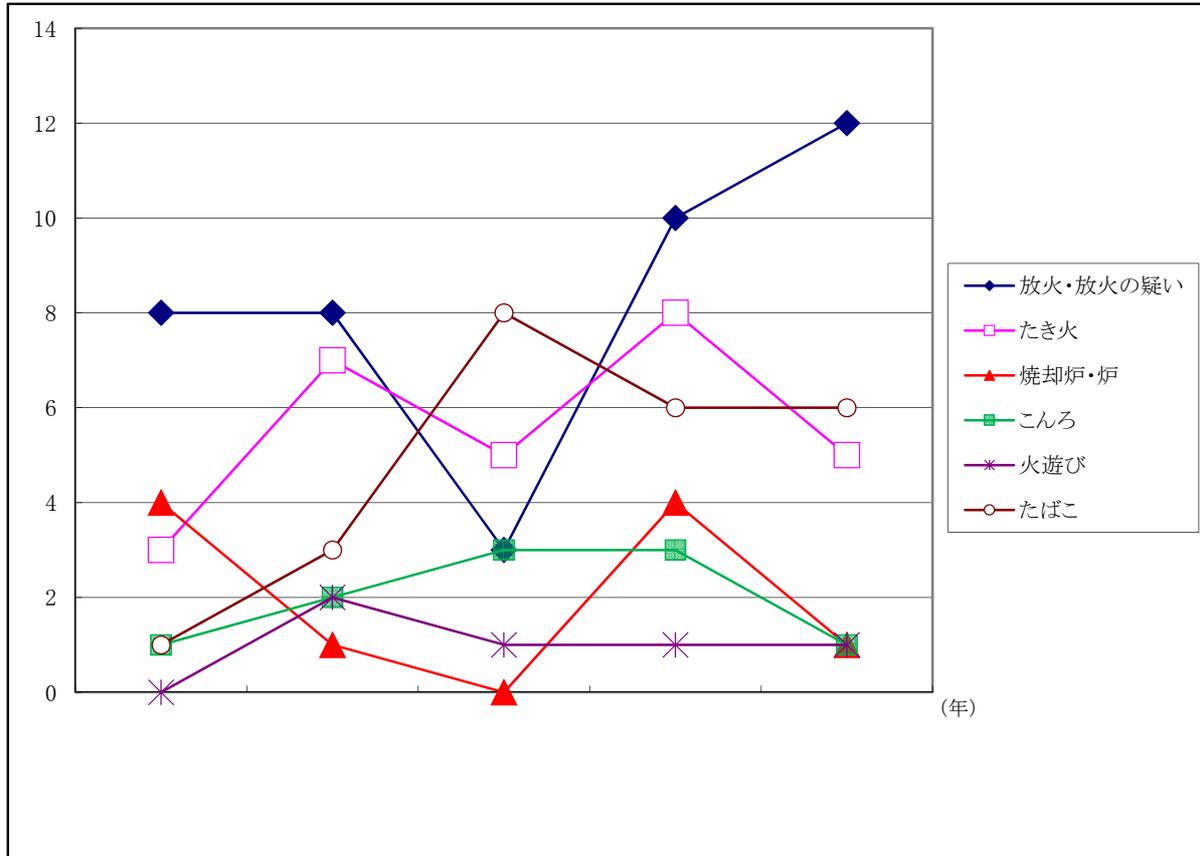
火災種別 年別	計	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災
令和2年	51	29	0	2	0	0	20
令和3年	70	41	1	7	1	0	20
令和4年	61	30	2	6	0	0	23
令和5年	59	29	1	4	0	0	25
令和6年	57	30	1	6	0	0	20

17 初期消火器具等の使用状況

区分	消火器	簡易消火用具 水バケツ等	水道、浴槽、 汲み置き等の 水をかけた	寝具、衣類 等をかけた	もみ消した	その他	初期消火なし
使用状況	8	2	19	0	0	2	26
奏効件数	2	1	13	0	0	0	

18 主な出火原因の推移

(件数)



救急統計

目 次

1 令和6年 救急業務の概要	-----	1
2 救急出動件数及び搬送人員	-----	2
3 医療機関別搬送人員	-----	3
4 傷病程度別搬送人員	-----	3
5 署所別救急出動件数及び支援出動件数	-----	4
6 地区別救急出動件数及び搬送人員	-----	4
7 現場到着所要時間別出動件数	-----	5
8 収容所要時間別搬送人員	-----	5
9 性別・年齢別搬送人員	-----	6
10 時間別救急出動状況	-----	6
11 救急法講習会実施状況	-----	7
12 普通救命講習会実施状況	-----	7
13 出動件数の推移	-----	8

1 令和6年 救急業務の概要

(1) 救急出動件数

令和6年中における救急出動件数は、7,983件（前年比110件増加）で、昨年に続き過去最多となった。

事故種別でみると、「急病」が5,554件（69.6%）と最も多く、次いで、「一般負傷」が1,176件（14.7%）であった。

地区別にみると、「西尾地区」が2,708件（33.9%）と最も多く、次いで「一色地区」が1,074件（13.5%）、「吉良地区」が1,064件（13.3%）であった。また、月別では月の平均が約665件に対して、12月の841件が最も多く、次いで8月の777件、7月の760件であった。

(2) 搬送人員

令和6年中における救急搬送人員は、7,491人（前年比8人増加）で、昨年に続き過去最多となった。

傷病者程度別にみると、「軽症」が3,700人（49.4%）と最も多く、次いで「中等症」が3,359人（44.8%）、「重症」が299人（4.0%）であった。

性別でみると、「男性」が3,942人（52.6%）、「女性」が3,549人（47.4%）で男性の方が多く、また年齢別では「80歳以上」が3,042人（40.6%）と最も多く、次いで「70歳以上80歳未満」が1,444人（19.3%）であった。表には示していないが、65歳以上の高齢者の搬送人員が4,844人（64.7%）で、全体の搬送人員の6割以上を占めていた。

(3) 現場到着所要時間の短縮

近年、全国的に救急出動件数の増加等により現場到着所要時間が延伸傾向にあるなか、昨年に続き、119番通報受信の効率化を図ることにより、令和6年中における現場到着所要時間は平均8.4分となり、前年と比べ0.2分の短縮となった。

(4) 救急出動件数の推移

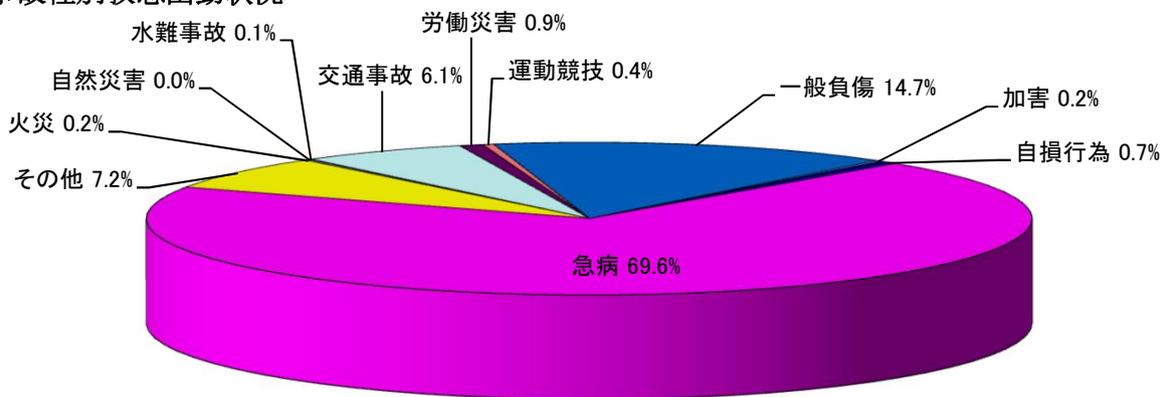
令和2年からの新型コロナウイルスの影響により、年々出動件数及び搬送人員は増加傾向にあり、今後も高齢化や気候変動の影響などで増加することが予想される。

表には示していないが、令和6年中の熱中症傷病者の搬送人員は、156人（前年比38人増加）であった。当消防本部の気象観測装置によると、猛暑日（35℃以上）が33日（前年11日）、猛暑日の連続日数が12日（前年3日）であり、令和6年中の熱中症傷病者の搬送人員は過去最多であった。

2 救急出動件数及び搬送人員

月別	区分	合計	事故種別										
			火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
1	出動件数	736	3			35	2	6	106	1	8	527	48
	搬送人員	684	3			34	2	4	99	1	6	487	48
2	出動件数	633	2		1	22	5	1	100	2	4	454	42
	搬送人員	593			1	20	5	1	96	1	3	424	42
3	出動件数	611	1			36	2	2	94		3	425	48
	搬送人員	567				35	2	2	89		2	390	47
4	出動件数	574	2			44	5	1	97	1	7	372	45
	搬送人員	540				45	5	1	91	1	1	351	45
5	出動件数	601				46	11	1	91	1	6	400	45
	搬送人員	573				45	11	1	90	1	5	375	45
6	出動件数	622	1		1	47	7	2	103		2	419	40
	搬送人員	588				46	7	2	99		1	395	38
7	出動件数	760	1		1	44	7	1	85	1	2	567	51
	搬送人員	729			1	47	7	1	85	1		540	47
8	出動件数	777	1		3	53	4	3	98		7	567	41
	搬送人員	720			1	53	4	3	94		5	519	41
9	出動件数	650	1			33	7	3	82	1	7	462	54
	搬送人員	612	1			31	7	3	78	1	5	433	53
10	出動件数	576	1			43	5	6	76	3	2	395	45
	搬送人員	542				42	5	6	73	2	1	369	44
11	出動件数	602	1		1	38	9	3	104	5	6	381	54
	搬送人員	568			1	40	9	3	100	5	4	354	52
12	出動件数	841	2			44	5	3	140		4	585	58
	搬送人員	775	1			44	5	3	133		1	531	57
累計	出動件数	7,983	16	0	7	485	69	32	1,176	15	58	5,554	571
	搬送人員	7,491	5	0	4	482	69	30	1,127	13	34	5,168	559

事故種別救急出動状況



3 医療機関別搬送人員

事故種別		医療機関		急病	交通事故	一般負傷	その他	合計		
		国立	公立							
救急告示医療機関	国立						4		4	
	公立			3,081	280	842	320		4,523	
	公的			1,097	116	102	273		1,458	
	私的	病院			969	86	183	112		1,350
		診療所								0
計				5,147	482	1,127	709		7,465	
その他の医療機関	国立								0	
	公立			1					1	
	公的								0	
	私的	病院			10			4		14
		診療所			10			1		11
計				21		0	5		26	
計	国立						4		4	
	公立			3,082	280	842	320		4,524	
	公的			1,097	116	102	273		1,588	
	私的	病院			979	86	183	116		1,364
		診療所			10			1		11
計				5,168	482	1,127	714		7,491	
その他の場所(歯科医等)										
合計				5,168	482	1,127	714		7,491	

4 傷病程度別搬送人員

事故種別	傷病程度		死亡		重症		中等症		軽症		その他		小計	
	性別	性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
火災					1	1			2	1			3	2
自然災害													0	0
水難事故			1		2		1						4	0
交通				3	12	2	80	51	188	146			280	202
労働災害					4		22	4	30	9			56	13
運動競技					1		7		18	4			26	4
一般負傷			2	2	14	17	140	242	342	368			498	629
加害							1		5	7			6	7
自損行為			2	1	1	2	5	8	4	11			12	22
急病			65	57	127	87	1,256	1,025	1,343	1,208			2,791	2,377
その他					15	13	246	271	5	9			266	293
小計			70	63	177	122	1,758	1,601	1,937	1,763	0	0	3,942	3,549
計			133		299		3,359		3,700		0		7,491	

5 署所別救急出動件数及び支援出動件数

区分	署所別	本部/本署 救急西尾1	北出張所 救急西尾4	東出張所 救急西尾3	西分署 救急西尾2	一色分署 救急西尾5	吉良分署 救急西尾6	幡豆分署 救急西尾7	合計
救急出動		2,091	1,058	803	1,251	1,102	1,030	648	7,983
支援出動		647	1	3	227	193	184	120	1,375

支援出動:119番通報で傷病者が重症と予測される場合や、高層建物で救急隊のみでの傷病者搬送が困難になる場合等では、消防隊が救急隊の活動を支援している。

6 地区別救急出動件数及び搬送人員

地区別	区 分	事故種別 合計	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ
			災	災	難	通	働	動	般	害	損	病	他
		出動件数											
西尾	出動件数	2,708	1			159	14	11	388	8	19	1,750	358
	搬送人員	2,551				157	14	11	372	8	11	1,623	355
平坂	出動件数	867	2		1	55	3	5	112	3	9	652	25
	搬送人員	812	1			54	3	5	107	3	7	610	22
寺津	出動件数	317	1			20	2		54	1	2	232	5
	搬送人員	293	1			20	2		52		2	212	4
福地	出動件数	434				41	5		53		7	324	4
	搬送人員	412				41	5		51		2	309	4
室場	出動件数	149				13	1	1	25		1	108	
	搬送人員	141				15	1	1	23			101	
三和	出動件数	508	2			34	5	6	62		1	351	47
	搬送人員	489				38	5	6	59			334	47
米津	出動件数	297	2			20	6		43		1	221	4
	搬送人員	281	1			21	6		43			206	4
一色	出動件数	1,074	1		1	48	7	6	150	1	7	772	81
	搬送人員	997			1	45	7	4	141	1	5	716	77
吉良	出動件数	1,064	4		2	68	17	3	185	1	8	754	22
	搬送人員	984	1		1	66	17	3	177	1	4	692	22
幡豆	出動件数	558	3		3	24	9		104	1	3	386	25
	搬送人員	524	1		2	22	9		102		3	361	24
市外	出動件数	7				3						4	
	搬送人員	7				3						4	
合計	出動件数	7,983	16	0	7	485	69	32	1,176	15	58	5,554	571
	搬送人員	7,491	5	0	4	482	69	30	1,127	13	34	5,168	559

7 現場到着所要時間別出動件数

所要時間 \ 事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
3分未満	26	6	8	9	49
3分以上5分未満	228	19	58	65	370
5分以上10分未満	3,720	272	781	544	5,317
10分以上20分未満	1,542	174	320	144	2,180
20分以上	38	14	9	6	67
合計	5,554	485	1,176	768	7,983

所要時間

最短(分)	0	1	0	0	0
最長(分)	28	28	30	28	30
平均(分)	8.4	9.1	8.2	7.8	8.4

8 収容所要時間別搬送人員

所要時間 \ 事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
10分未満					0
内管外					0
10分以上20分未満	28	3	15	27	73
内管外				1	1
20分以上30分未満	1044	73	249	115	1,481
内管外	40	6	5	35	86
30分以上60分未満	3,847	370	810	520	5,547
内管外	1,621	123	158	374	2,276
60分以上120分未満	242	36	52	49	379
内管外	204	33	30	44	311
120分以上	7		1	3	11
内管外	6			3	9
合計	5,168	482	1,127	714	7,491
内管外	1,871	162	193	457	2,683

9 性別・年齢別搬送人員

年齢別 区分	10歳未満	10歳以上	20歳以上	30歳以上	40歳以上	50歳以上	60歳以上	70歳以上	80歳以上	不明	合計
		20歳未満	30歳未満	40歳未満	50歳未満	60歳未満	70歳未満	80歳未満			
男	236	170	172	190	236	343	408	848	1,339		3,942
女	181	117	165	142	178	213	254	596	1,703		3,549
合計	417	287	337	332	414	556	662	1,444	3,042		7,491

10 時間別救急出動状況

事故種別 時間別	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他	
0時～2時	4			18	2		27	1	3	255	7				317
2時～4時				10	2		23		3	219	7				264
4時～6時	1		1	12	2		36		5	272	2			2	333
6時～8時	1			54	4	1	105		8	488	9				670
8時～10時	1		1	51	15	4	179		9	689	42			1	992
10時～12時	1			54	13	11	154	1	5	643	138			1	1,021
12時～14時	2		3	61	8	11	133	2	7	562	121			2	912
14時～16時	2			58	14	2	145		2	550	55			2	830
16時～18時	2		1	74	7	2	136		2	541	86			1	852
18時～20時	1			53	1	1	107		1	565	45			1	775
20時～22時			1	24	1		81	5	9	430	32			1	584
22時～24時	1			16			50	6	4	340	16				433
合計	16	0	7	485	69	32	1,176	15	58	5,554	560			11	7,983

11 救急法講習会実施状況

実施対象	一般市民	市職員	事業所	消防団	各種団体	合計
件数	31	3	23	1	16	74
人員	939	65	324	23	225	1,576

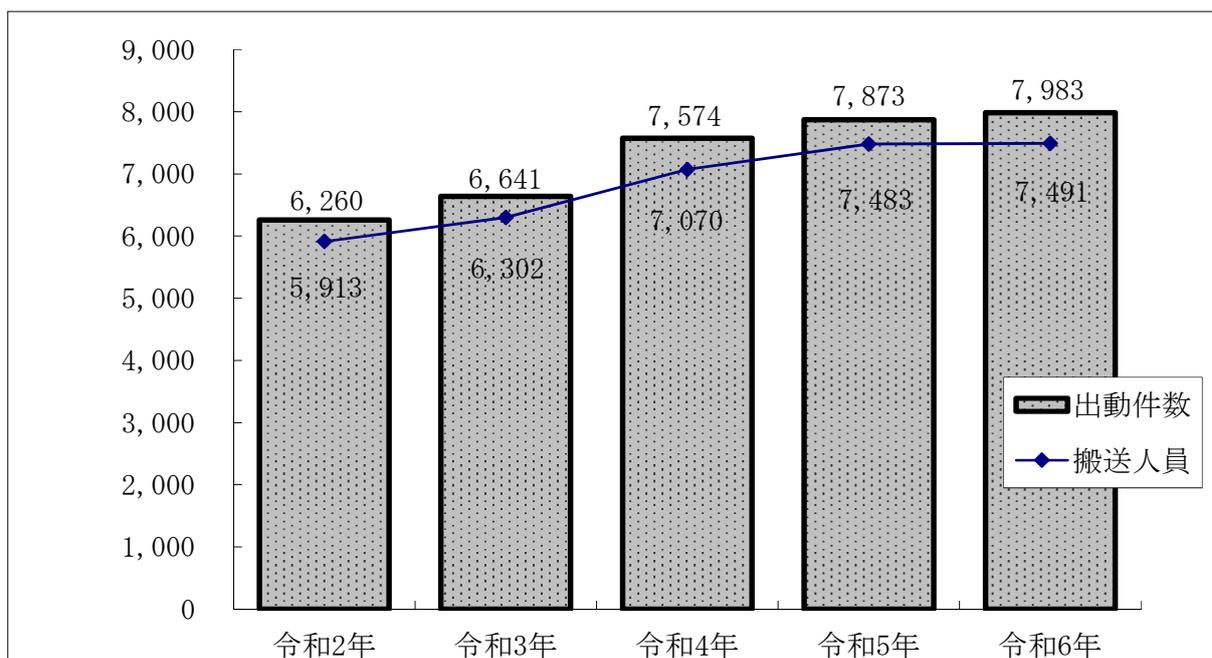
※上表は救命入門コースの実施件数・人員(事業所3件・31人)を含む。

12 普通救命講習会実施状況

実施対象 区別 月別	一般市民		市職員		事業所		消防団		各種団体		合計	
	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
	1月	1	2	4	40			1	13	1	28	7
2月	1	8	7	64	1	19	1	8			10	99
3月	1	1	2	29							3	30
4月	1	5	1	4	1	10			2	23	5	42
5月	1	3	1	21	3	32					5	56
6月	4	11	2	29	8	87	2	10	1	9	17	146
7月	1	9	1	10	2	29					4	48
8月	3	18			3	18	1	8	1	23	8	67
9月	2	6	3	19	2	28			1	10	8	63
10月	3	6	5	86	3	30			1	6	12	128
11月	2	19			1	7					3	26
12月	1	11	1	10	1	2	2	16			5	39
合計	21	99	27	312	25	262	7	55	7	99	87	827

13 出動件数の推移

事故種別	年				
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
火災	11	15	17	10	16
自然災害				2	
水難事故	4	12	14	4	7
交通事故	429	417	412	426	485
労働災害	40	53	78	60	69
運動競技	9	14	9	23	32
一般負傷	931	1,003	1,074	1,159	1,176
加害	26	13	20	14	15
自損行為	52	52	63	58	58
急病	4,260	4,564	5,365	5,571	5,554
その他	498	498	522	546	571
合計	6,260	6,641	7,574	7,873	7,983
搬送人員	5,913	6,302	7,070	7,483	7,491



救助統計

目 次

1	令和6年救助業務の概況	1
2	救助概況	2
3	事故別出動状況	3
4	発生場所別出動状況	4
5	発生場所別活動状況	4
6	発生場所別救助人員	5
7	地区別出動件数及び人員	5
8	月別救助出動状況	6
9	出動件数の推移	6

1 令和6年 救助業務の概要

(1) 出動件数

令和6年中における救助出動件数は65件で、前年と同件数であった。

救助出動件数を月別にみると、6月、8月及び9月が各8件（各12.3%）と最も多く、次いで12月が7件（10.8%）、3月、7月及び11月が各6件（各9.2%）、1月が5件（7.7%）、2月及び5月が各4件（各6.2%）、10月が2件（3.1%）、4月が1件（1.5%）であった。

さらに、救助出動件数を地区別にみると、「西尾地区」が18件（27.7%）と最も多く、次いで「平坂地区」が9件（13.8%）、「吉良地区」が8件（12.3%）、「一色地区」が7件（10.8%）、「寺津地区」及び「幡豆地区」が各6件（各9.2%）、「室場地区」及び「三和地区」が各5件（各7.7%）、「米津地区」が1件（1.5%）の順であった。

(2) 事故種別

事故種別をみると、「交通事故」が22件（33.8%）と最も多く、次いで「建物等による事故」が17件（26.2%）、「水難事故」が7件（10.8%）、「ガス及び酸欠事故」が3件（4.6%）、「火災建物」、「火災建物以外」及び「機械による事故」が各1件（各1.5%）の順であった。またこれらに分類されない「その他の事故」は13件（20%）であり、その内訳は、安否確認が11件、車両への閉じ込め及び誤報が各1件であった。

(3) 救助人員

救助人員は52人で、事故種別でみると「交通事故」が20人（38.5%）と最も多く、次いで「建物等による事故」が16人（30.8%）、「水難事故」及び「ガス及び酸欠事故」が各5人（各9.6%）、「火災建物」、「火災建物以外」及び「機械による事故」が各1人（各1.9%）の順であり、上記事故種別項目同様に、これらに分類されない「その他の事故」は3人（5.8%）であった。

2 救助概況

区分		単位	令和6年 (A)	令和5年 (B)	増減数 (A) - (B)
出動件数 計		件	65	65	0
火災	建物		1	1	0
	建物以外		1		1
交通事故			22	26	△ 4
水難事故			7	3	4
風水害等自然災害事故				2	△ 2
機械による事故			1	1	0
建物等による事故			17	15	2
ガス及び酸欠事故			3	2	1
破裂事故					0
その他の事故			13	15	△ 2
出動人員 計			人	978	901
火災	建物	24		26	△ 2
	建物以外	16			16
交通事故		340		352	△ 12
水難事故		137		59	78
風水害等自然災害事故				28	△ 28
機械による事故		15		15	0
建物等による事故		236		197	39
ガス及び酸欠事故		42		30	12
破裂事故					0
その他の事故		168		194	△ 26
救助人員 計		人		52	52
火災	建物		1	1	0
	建物以外		1		1
交通事故			20	18	2
水難事故			5	3	2
風水害等自然災害事故				1	△ 1
機械による事故			1	1	0
建物等による事故			16	15	1
ガス及び酸欠事故			5	2	3
破裂事故					0
その他の事故			3	11	△ 8

3 事故別出動状況

区分	事故種別		火災	交通 事故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害 事 故	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	計	
	建 物	建 物 以 外											
出動件数	1	1	22	7			1	17	3		13	65	
活動件数	1	1	15	5			1	16	3		2	44	
救助人員	1	1	20	5			1	16	5		3	52	
出動人員	24	16	340	137			15	236	42		168	978	
活動人員	3	6	136	64			15	148	27		16	415	
出 動 車 両 等	救助工作車	1	1	21	7		1	17	2		12	62	
	はしご付消防自動車												
	消防ポンプ自動車	3			2			3	2		3	13	
	化学消防自動車				6			2			2	10	
	水槽付消防ポンプ自動車	2	1	23	9		1	15	2		9	62	
	指揮車	1	1	22	6		1	16	2		11	60	
	救急自動車	1	1	32	7		1	17	5		13	77	
	船舶												
	ヘリコプター												
	その他の消防自動車等	1	1	3	20		1	2			3	31	
消防団車両													
計	9	5	101	57			5	72	13		53	315	

4 発生場所別出動状況

発生場所		事故種別		火災	交通事故	水難事故	風水害等自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
		建物	建物以外										
屋内	住居	1							15	3		7	26
	その他の屋内							1	2			1	4
屋外	道路				16								16
	水面				1	7						1	9
	山岳				1								1
	その他の屋外		1		4							4	9
地下													
その他													
計		1	1		22	7		1	17	3		13	65

5 発生場所別活動状況

発生場所		事故種別		火災	交通事故	水難事故	風水害等自然災害事故	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
		建物	建物以外										
屋内	住居	1							14	3			18
	その他の屋内							1	2			1	4
屋外	道路				9								9
	水面				1	5							6
	山岳				1								1
	その他の屋外		1		4							1	6
地下													
その他													
計		1	1		15	5		1	16	3		2	44

6 発生場所別救助人員

発生場所		事故種別		交通 事故	水難 事故	風水害等 自然災害 事故	機械に よる事 故	建物等 による 事故	ガス及 び酸欠 事故	破裂事 故	その他 の事故	計
		火	災									
		建物	建物 以外									
屋内	住居	1						14	5			20
	その他の屋内						1	2			1	4
屋外	道路			13								13
	水面			1	5							6
	山岳			1								1
	その他の屋外		1	5							2	8
地下												
その他												
計		1	1	20	5		1	16	5		3	52

7 地区別出動件数及び人員

地区別	件数及び人員等	件数	台数	人員
西尾地区		18	80	271
平坂地区		9	39	116
寺津地区		6	33	97
福地地区				
室場地区		5	21	75
三和地区		5	23	71
米津地区		1	4	15
一色地区		7	43	119
吉良地区		8	39	120
幡豆地区		6	33	94
管外				
計		65	315	978

8 月別救助出動状況

月別	事故種別		交通 事故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害 事 故	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	計
	火	災									
	建 物	建 物 以 外									
1月			1				1	1		2	5
2月	1		1	1			1				4
3月			1	1			3	1			6
4月			1								1
5月			2			1	1				4
6月		1	2	1			2			2	8
7月			1	1			4				6
8月			2	2			1			3	8
9月			4				2			2	8
10月			1							1	2
11月			3	1			1			1	6
12月			3				1	1		2	7
計	1	1	22	7		1	17	3		13	65

9 出動件数の推移

年別	事故種別		交通 事故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害 事 故	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	計
	火	災									
	建 物	建 物 以 外									
令和2年	1		13	3		1	12	1		4	35
令和3年	4		30	9		3	24	1		11	82
令和4年	4		15	11		2	12			16	60
令和5年	1		26	3	2	1	15	2		15	65
令和6年	1	1	22	7		1	17	3		13	65